

(臨床研究に関する公開情報)

岡山医療センターでは、下記の臨床研究を実施しており、「●対象となる患者さん」に該当する方へご協力をお願いしております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合は、以下の「問い合わせ先」へご連絡ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名]

リンパ節腫脹のある川崎病と頸部感染症の早期鑑別における造影 CT の有用性と、臨床所見の比較

[研究責任者]

国立病院機構岡山医療センター 小児科 医師 藤原進太郎

[研究の背景]

川崎病は乳幼児に好発する疾患で、小児における冠動脈瘤の主要原因疾患として知られています。その発生抑制には早期診断・早期治療開始が望ましいとされています。しかし、川崎病とよく似た症状を示す「頸部感染症」との区別が難しいことがよくあります。そこで当院に入院された川崎病および頸部感染症の患者様の画像所見や採血結果を比較し、川崎病の早期診断・早期治療介入へ活かすことができないか検討しました。

[研究の目的]

川崎病の早期診断・早期治療介入に活かし、将来的な冠動脈拡大や瘤形成をより減少させることを目的としています。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

2020年1月1日から2024年8月31日に当院入院された川崎病および頸部感染症の小児の患者さんのうち、入院1週間以内に頸部造影 CT を撮影された方。

●研究期間

臨床研究審査委員会承認後、実施許可日から2027年3月31日まで

●利用する試料（血液・組織等の検体）、カルテ等の情報について

- ・試料について
試料なし
- ・カルテ等の情報

年齢、性別、診断名、既往歴、主訴、血液検査、超音波・画像検査所見、身体所見（身長・体重を含む）、治療内容とその経過

●試料や情報の管理

検体や情報は、当院のみで利用します。

[研究組織]

この研究は、当院のみで実施されます。

[個人情報の取扱い]

研究に利用する試料や情報を院外に提出する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できる情報は削除し、研究用の番号を付けます。当院の研究責任者は、研究用の番号とあなたの名前を結び付ける情報も含めて、責任をもって適切に管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報が公表されることは一切ありません。

[研究の資金源、利益相反について]

この研究は、資金を用いず実施されます。この研究における当院の研究員の利益相反[※]については、当院の臨床研究利益相反委員会で審査され、適切に管理されています。また、研究組織に係る研究員の利益相反については、それぞれが所属する機関において、適切に管理されています。

[※]外部との経済的な利益関係等によって、研究データの改ざん、特定企業の優遇など研究が公正かつ適切に行われていないと第三者から懸念されかねない事態のこと。

[研究の参加について]

この研究実施への参加や途中での参加中止は、あなたの自由な意思で決められます。

患者さん又はその代理の方が、この研究への参加（試料（血液・組織等の検体）やカルテ等の情報を利用すること）にご協力いただけない場合は、研究責任者等又は「問い合わせ先」にご連絡ください。研究にご協力されなくても、診療等において不利益を受けることはありません。ただし、ご連絡いただいた時期によっては、この研究の結果が論文などで公表されているなどであなたのデータを取り除くことができない場合がありますことをご了承ください。

[問い合わせ先]

国立病院機構岡山医療センター 小児科
研究責任医師：小児科 医師 藤原 進太郎
研究担当医：小児科 専攻医 松下 謙
電話 086-294-9911（病院代表）